

分野名 括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	4月		5月					6月					7月		8月		備考
			29	30	7	14	21	28		4	11	18	下	上	中	下	前	後	
建屋内除染	建屋内の除染	共通	(実績) ○【検討】PCV内部詳細調査に向けた現場環境改善（継続） (予定) ○【検討】PCV内部詳細調査に向けた現場環境改善（継続）	検討・設計															
			1号	【検討】PCV内部詳細調査に向けた現場環境改善 アクセスルート構築の検討（IRID）														完了時期 ・アクセスルート構築の検討(IRID):2017年度 上期予定 ・線量低減および干渉物撤去等の検討:2017年 度上期予定	
		2号	(実績) ○【検討】PCV内部詳細調査に向けた現場環境改善（継続） (予定) ○【検討】PCV内部詳細調査に向けた現場環境改善（継続）	検討・設計	【検討】PCV内部詳細調査に向けた現場環境改善 アクセスルート構築の検討（IRID）													完了時期 ・アクセスルート構築の検討(IRID):2018年度 上期予定 ・線量低減および干渉物撤去等の検討:2017年 度上期予定	
		3号	(実績) (予定)	検討・設計 現場作業														・現場環境改善の検討はPCV内部調査の結果 を踏まえて検討する。	
格納容器調査・補修	格納容器 (建屋間止水含む) 漏えい箇所の 調査・補修	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定（継続） ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発（継続） ○【研究開発】補修工法の実機適用に向けた環境改善の検討（継続）  (予定) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定（継続） ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発（継続） ○【研究開発】補修工法の実機適用に向けた環境改善の検討（継続）	検討・設計	【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定 止水箇所に対する想定漏えい要因等の整理														
			1号	【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発 [S/C脚部の補強技術開発] 耐震性の検討・長期健全性の評価															
		2号	【ベント管埋設による止水技術開発】 実機環境を想定した要素試験計画の策定																
		3号	【S/C内充填による止水技術開発】 実機環境を想定した要素試験計画の策定																
燃料デブリ取り出し準備	燃料デブリの 取出し	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発（継続） ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発（継続）  (予定) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発（継続） ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発（継続）	検討・設計	【研究開発】PCV内部調査技術の開発 PCVヘデスタイル内（CRD下部、フラットホーム上、ペデスタイル地下階）調査技術の開発														
			1号	【研究開発】PCV内部調査技術の開発 PCVヘデスタイル外（ヘデスタイル地下階、作業員アクセスロ）調査技術の開発															
		2号	(実績)なし (予定)なし	検討・設計 現場作業	【研究開発】RPV内部調査技術の開発 穴あけ技術・調査技術の開発														
		3号	(実績)なし (予定)なし		サンプリング技術の開発														
燃料デブリ取り出し	燃料デブリの 取出し	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発（継続） ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発（継続）  (予定) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発（継続） ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発（継続）	検討・設計	PCV内部調査 装置製作・習熟訓練														
			1号																
		2号	(実績)なし (予定)なし																
		3号	(実績)格納容器内部調査（継続） (予定)格納容器内部調査（継続）	検討・設計 現場作業												実施時期調整中			

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		4月		5月			6月			7月		8月		備考		
			23	30	7	14	21	28	4	11	18	25	上	中	下	前			
R P V / P C V 健全性維持	圧力容器／格納容器の健全性維持	(実績) <ul style="list-style-type: none"> <li>○【研究開発】圧力容器／格納容器の腐食抑制技術の開発（継続）</li> <li>○【研究開発】圧力容器／格納容器の耐震性・影響評価手法の開発（継続）</li> <li>○腐食抑制対策               <ul style="list-style-type: none"> <li>・窒素バーピングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施（継続）</li> </ul> </li> </ul>	検討・設計			【研究開発】圧力容器／格納容器の腐食抑制技術の開発												→	
		(予定) <ul style="list-style-type: none"> <li>○【研究開発】圧力容器／格納容器の腐食抑制技術の開発（継続）</li> <li>○【研究開発】圧力容器／格納容器の耐震性・影響評価手法の開発（継続）</li> <li>○腐食抑制対策               <ul style="list-style-type: none"> <li>・窒素バーピングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施（継続）</li> </ul> </li> </ul>				【研究開発】副次的悪影響の評価											→		
						【研究開発】腐食抑制システムの概念設計・管理要領の策定											→		
						【研究開発】圧力容器／格納容器の耐震性・影響評価手法の開発											→		
		(現況) <ul style="list-style-type: none"> <li>腐食抑制対策（窒素バーピングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減）</li> </ul>	現場作業															→	
																	→		
炉心状況把握	炉心状況把握	(実績) <ul style="list-style-type: none"> <li>○[炉心状況把握解析]</li> <li>○【研究開発】事故時プラント挙動の分析（継続）</li> <li>○事故関連factデータベース構築（継続）</li> <li>○【研究開発】炉内状況の総合的な分析・評価（継続）</li> <li>○3号機ミュオン透過法による測定（継続）</li> </ul>	検討・設計		【炉心状況把握解析】	【研究開発】事故時プラント挙動の分析												→	
		(予定) <ul style="list-style-type: none"> <li>○[炉心状況把握解析]</li> <li>○【研究開発】事故時プラント挙動の分析（継続）</li> <li>○事故関連factデータベース構築（継続）</li> <li>○【研究開発】炉内状況の総合的な分析・評価（継続）</li> <li>○3号機ミュオン透过法による測定（継続）</li> </ul>			事故関連factデータベース構築												→		
					【研究開発】炉内状況の総合的な分析・評価												→		
		(現況) <ul style="list-style-type: none"> <li>3号機 ミュオン透過法 測定/評価</li> </ul>	現場作業														測定終了時期は検討中	→	
燃料テブリ取り出し準備	燃料テブリ性状把握	(実績) <ul style="list-style-type: none"> <li>○【研究開発】燃料テブリ性状把握               <ul style="list-style-type: none"> <li>・収納／保管に資するテブリ特性の把握（継続）</li> <li>・MCC I生成物の特性評価（継続）</li> <li>・分析に必要となる要素技術開発（継続）</li> </ul> </li> </ul>	検討・設計		【研究開発】燃料テブリ性状把握	・収納／保管に資するテブリ特性の把握 (乾燥熱処理における核分裂生成物の放出挙動評価)												→	
		(予定) <ul style="list-style-type: none"> <li>○【研究開発】燃料テブリ性状把握               <ul style="list-style-type: none"> <li>・収納／保管に資するテブリ特性の把握（継続）</li> <li>・MCC I生成物の特性評価（継続）</li> <li>・分析に必要となる要素技術開発（継続）</li> </ul> </li> </ul>			・MCC I生成物の特性評価 (分析計画の作成及び調整(仮 CEA))												→		
					・分析に必要となる要素技術開発 (燃料テブリの溶解及び多元素分析手法の開発、燃料テブリの非破壊分析技術の開発、多核種合理化分析手法の開発)												→		
		(現況) <ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>	現場作業															→	
燃料テブリ臨界管理技術の開発	燃料テブリ臨界管理技術の開発	(実績) <ul style="list-style-type: none"> <li>○【研究開発】燃料テブリ臨界管理技術の開発               <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨界評価（継続）</li> <li>・炉内の再臨界検知技術の開発（継続）</li> <li>・臨界防止技術の開発（継続）</li> </ul> </li> </ul>	検討・設計		【研究開発】燃料テブリ臨界管理技術の開発	臨界評価 ・臨界評価（最新知見の反映、複数工法を考慮した臨界シナリオの見直し） ・臨界時挙動評価（PCV上部水張り時に必要な機能整備、PCV水張り時挙動評価の精緻化、燃料テブリ取り出し時に必要な機能検討） ・臨界管理手法の策定（臨界管理の考え方整理、燃料テブリ取り出し時臨界管理手法の策定、臨界誘因事象の整理・対策検討）													→
		(予定) <ul style="list-style-type: none"> <li>○【研究開発】燃料テブリ臨界管理技術の開発               <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨界評価（継続）</li> <li>・炉内の再臨界検知技術の開発（継続）</li> <li>・臨界防止技術の開発（継続）</li> </ul> </li> </ul>			炉内の再臨界検知技術の開発 ・再臨界検知システム（複数工法への適用検討、未臨界度推定アルゴリズムの実証試験方法検討） ・臨界近接検知システム（臨界近接検知手法の選定、システム仕様策定、適用性確認試験方法計画・準備、テブリ取り出し作業への適用性検討）													→	
					臨界防止技術の開発 ・非溶解性中性子吸収材（候補材の耐放射線試験、核的特性確認試験準備、投入時均一性担保のための適用工法検討、必要投入量評価） ・溶解性中性子吸収材（水張り前のホウ酸水薬換方法検討、ホウ酸水適用時の水質管理方法の検討）													→	
		(現況) <ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>	現場作業															→	
燃料テブリ技術の収納・移送・保管	燃料テブリ技術の収納・移送・保管	(実績) <ul style="list-style-type: none"> <li>○【研究開発】燃料テブリ収納・移送・保管技術の開発               <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料テブリ収納缶の移送・保管システムの検討（継続）</li> <li>燃料テブリ収納缶の仕様、安全評価に関わる検討（継続）</li> </ul> </li> </ul>	検討・設計		【研究開発】燃料テブリ収納缶の移送・保管システムの検討	(燃料テブリ収納缶の移送・保管に係る安全要件・仕様及び保管システムの検討)												→	
		(予定) <ul style="list-style-type: none"> <li>○【研究開発】燃料テブリ収納・移送・保管技術の開発               <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料テブリ収納缶の移送・保管システムの検討（継続）</li> <li>燃料テブリ収納缶の仕様、安全評価に関わる検討（継続）</li> </ul> </li> </ul>			【研究開発】燃料テブリ収納缶の仕様、安全評価に関わる検討	(安全評価手法の開発及び安全性検証、燃料テブリ性状に応じた収納形式の検討)											→		
		(現況) <ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>	現場作業															→	